

# ステークホルダーの皆様へ

## Letter to Our Stakeholders

### パルコグループとは

パルコグループは、「PARCO」をはじめとした都市型商業施設の開発・運営を中心に、より魅力的な商業施設にするための劇場・音楽・映像・出版といったエンタテインメントへの取り組みや、空間デザインや内装工事・メンテナンスなど店舗の総合的な空間づくり、ファッション性の高い時計や眼鏡などの専門店の運営、Webサイトの制作やオンラインショッピングモールの運営など、お客さまにより生活を楽しんでいただくためのさまざまな事業を複合的に展開している企業グループです。

### 主力事業における強み

私たちの主力事業であるショッピングセンターの開発・運営のビジネスモデルは、ビルの価値を創造する不動産業と専門店を集積する小売業の2つの面を併せ持つものです。このビジネスモデルのもと、次に挙げる5つの強みを競争力の源泉として事業を推進しています。

1. 商品の仕入や販売に関する業務は出店者である専門店が行うため、ローコストで安定した収益を得ることができる
2. 個性的で高いオリジナリティを持つ多数の専門店と良好な関係を築いており、そのネットワークによりプランニングに合わせた店舗構成が実現できる
3. 出店者である専門店とのイコールパートナーシップ、つまりビジネスをともに発展させ成長していくという理念のもと、お互いに知恵を出し合って時代の変化に対応した店舗配置や改装、営業企画を機動的に行うことができる
4. これまでに収集・蓄積したさまざまなデータを用いたマーケティングにより、お客さまのニーズをいち早く察知し、そのニーズをスピーディーにプランニングに反映できる
5. 1号店である「池袋PARCO」の開店から40年が経過し、都市の商業施設としてのブランドがお客さまに認知されている

### 消費形態の変化

2008年後半の米国での金融危機は日本経済にも大きな影響をもたらし、社会情勢や企業の経営環境は今、まさに変化の只中にあります。お客さまの消費に対する考え方も、事前にインターネットなどからの多彩な情報をもとに「ものの価値と価格のバランス」をよく検討・比較し、消費行動に移る傾向に変化しています。

さらに、国内の商業構図にも変化をもたらし、当社のような専門店の集合体という業態が注目を浴びています。私たちは、この機会をビジネスチャンスと捉え、都市における消費をリードしていきたいと考えています。

### 今後の推進テーマ

パルコグループのさらなる成長に向けて、次の3つの重点テーマを推進します。

#### 1. 既存「PARCO」の革新継続

現在全国に21店舗ある「PARCO」は、店名こそ同じですが、それぞれが違うコンセプトで運営されており、ひとつとして同じ店舗はありません。店舗ごとの個性を出しながらも、それぞれのマーケットで起こる消費者の変化に効率的かつスピーディーに対応し、常にお客さまのニーズにフィットした「PARCO」であるよう、革新を続けています。

#### 2. さまざまな手法やノウハウ活用による国内外への出店

これまでも、既存施設の業態転換や再開発案件への新規出店など、さまざまな手法によって事業展開をしてきました。これらのノウハウを全社横断的に活用していくことで新たな業態の開発につなげ、多様な商業施設のあり方をマーケットに提案し、国内の大都市への出店と海外への出店を推進していきます。

#### 3. 機能強化によるグループ全体の拡大

エンタテインメント事業や、店舗と連動させたオンラインショッピングモール、総合空間事業・専門店事業を含めたパルコブランドを高める事業の拡大を目指していきます。

これらのビジネスを、大きな投資を伴う主力事業を補完する事業として育成し、グループの存在感を最大化していきます。

### 成長の原動力

成長戦略を推進する原動力の最も重要な要素は、社員の活動です。

常に変化し続けるお客さまに対応するには、社員の創造力・情報力からくる知恵を結集することが不可欠です。当社グループには個性的で活発な社員が多く在籍し、男女の別なく業務にあたっています。社員それぞれの学びがビジネスを発展させる新しい創意工夫を生み、社会に感動と喜びを、ビジネスパートナーに成功と発展をもたらします。今後も、そのパルコらしさを追求し、発展させていきたいと考えています。

2010年6月

株式会社パルコ  
代表執行役社長

平野 香一

